

船舶事故等調査報告書

平成22年6月24日  
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009広第227号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成21年6月27日 00時25分ごろ	
発生場所	愛媛県松山市怒和島 <sup>ぬわ</sup> クダコ島灯台から真方位195° 200m付近 (概位 北緯34° 58.0′ 東経132° 33.7′)	
事故等調査の経過	平成21年8月24日、本事故の調査を担当する主管調査官（広島事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	<p>船種船名、総トン数 漁船<sup>たいよう</sup> 大洋丸、10.18トン</p> <p>船舶番号、船舶所有者等 EH2-2988（漁船登録番号）、個人所有</p>	
乗組員等に関する情報	船長、二級小型船舶操縦士	
死傷者等	同乗者A 頭部切傷 同乗者B 頭部切傷 同乗者C 頭部切傷	
損傷	船首船底部破口	
事故等の経過	本船は、船長1人が乗り組み、3人を同乗させて、喫水不詳のまま、愛媛県中島の部屋 <sup>へやのはな</sup> ノ鼻沖を北北西の針路、約17ノットの速力で航行中、平成21年6月27日00時25分ごろ、愛媛県クダコ島に乗り揚げた。	
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 東南東、風力 1 海象：潮汐 上げ潮の末期、海上 平穏	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし なし 本船は、夜間、中島沖を航行中、船長が、操舵室前面の亚克力製の窓に擦り傷が入っており視界が狭められていたものの、操舵室上部から顔を出すなどして、前路の適切な見張りを行っていなかったため、クダコ島に接近していることに気付いていなかった可能性があると考えられる。
原因	本事故は、夜間、本船が中島沖を航行中、前路の適切な見張りを行っていなかったため、クダコ島に乗り揚げたことにより発生した可能性があると考えられる。	